

チャット使い情報共有

オリコンサル、東京・
八丈町で防災支援検証

オリエンタルコンサルタ
ンツは、東京都八丈町で災
害情報の共有などを目的に
「防災行政マネジメントシ
ステム」の検証を行った。
行政機関が設置する災害対
策に対し、クラウドサーバ
ーで集約した避難所の開設

状況などが共有できるのを
模索。グループチャットに
よる対話の可能性も探っ
た。検証の成果を基に同社
は災害時で課題となる情報
共有の一元管理を効率化し
て素早い対応を実現する。

オリコンサルが開発した
同システムは、被災状況や
備蓄品の有無などをクラウ
ドに情報を集めて災害現場
や対策本部に報告する仕組
み。9月1日の導入後、八
丈町では同30日から1日
かけて台風16号が襲来。同
社の社員4人を派遣して対
策指示の支援、国や都らに
報告を行った。DX（デジ
タルトランスフォーメーシ
ョン）を駆使し、被害軽減
に役立てる。

5月に一部改正した災害
対策基本法は従来の「避難
勧告」を廃止。勧告を行う
段階で避難指示を発出して
住民の生命・財産確保の徹
底を促している。だが現状
では災害対策本部と避難
所、現場との情報共有など
でタイムラグが発生してい
た。